

## (1) 報告事項

### 令和4年度の空家等対策計画の実施状況について

#### 基本方針1 空き家発生予防と適正管理の重要性の周知

---

##### ◆広報、イベント、郵送、全戸回覧による周知

- ・ 広報：6月1日号 対策計画策定、空き家バンクについて
- ・ 滝祭：8月27日 住宅関係ブース設置 空き家バンクの案内、木耐震の周知・普及
- ・ 郵送：11月頃 空き家所有者を対象に空き家関係パンフレット、木耐震チラシ郵送
- ・ 回覧：2月頃 市内全戸回覧 空き家バンクパンフレット

#### 基本方針2 悪影響を及ぼす特定空家等への対応

---

##### ◆特定空家等認定

##### ◆所有者による解体、処分の促進のための協定締結

- ・ 株式会社クラッソーネ「解体費用シミュレーター」[資料2](#)
- ・ 株式会社ジチタイアド「akisol」[資料3](#)

#### 基本方針3 空き家や空き家除却後の跡地の有効活用への取組の推進

---

##### ◆空き家バンクの登録促進

##### ◆補助制度の新設（計画P42）

- ・ 県が実施する「若者・移住者空き家住まい支援事業」を利用
- ・ 市要綱を作成し、令和5年度予算で実施予定

#### 基本方針4 空き家実態の継続的な把握と体制整備

---

##### ◆庁内体制整備（6月17日部会設置）

- ・ 年に数回定期的に会議を開催し、各課の情報交換を行う。
- ・ 令和4年度は、空き家相談対応マニュアル作成のため、各課と協議を行う。